

◎指示があるまで開かないこと。

午前

(9時30分～12時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は:
どれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例2) [問題 112] 県庁所在地はど
れか。2つ選べ。

- a 宇都宮市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

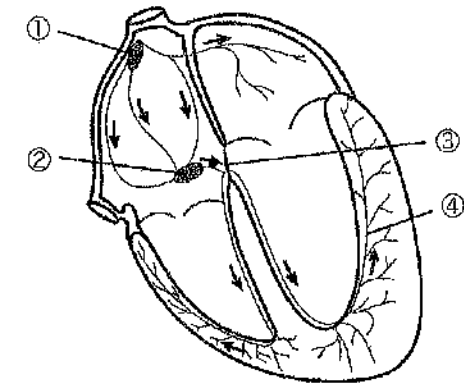
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること)
 悪い解答の例・・・Ⓐ ⊖ ⊗ ●(解答したことになる)
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

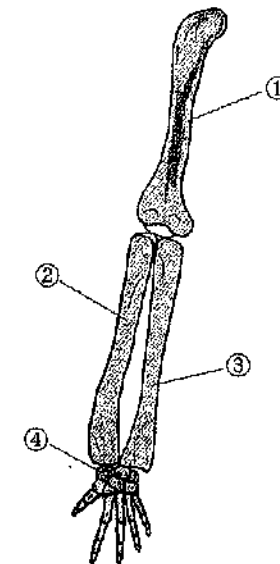
〔問題 1〕 心臓の刺激伝導系の模式図を示す。



洞房結節はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 2〕 上肢の模式図を示す。



橈骨はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

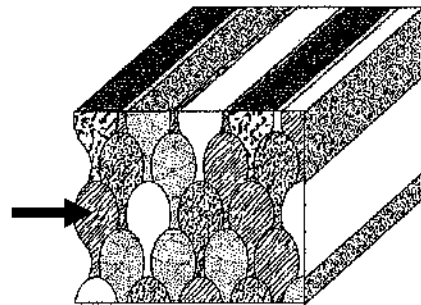
〔問題 3〕 上顎骨の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。

矢印が示す孔を通るのはどれか。1つ選べ。

- a 頬神経
- b 頬骨神経
- c 眼窩下神経
- d 大口蓋神経

別冊 午前 No.1 写真

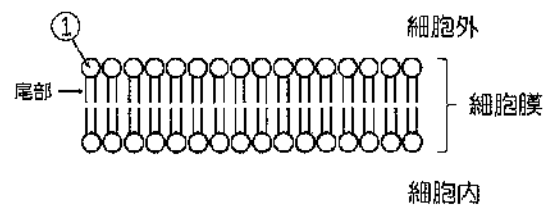
〔問題 4〕 歯の構造物を模式図に示す。



矢印が示すのはどれか。1つ選べ。

- a エナメル葉
- b レチウス条
- c エナメル小柱
- d オーエンの外形線

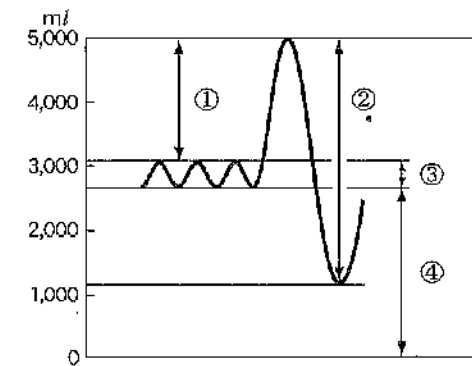
〔問題 5〕 細胞膜の模式図を示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 水酸基
- b アミノ基
- c リン酸基
- d カルボキシ基

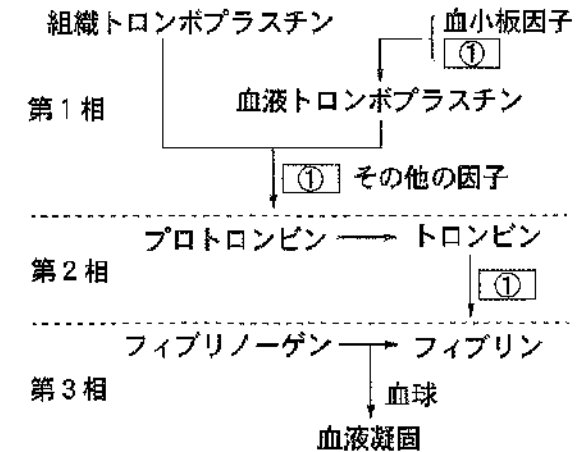
〔問題 6〕 肺気量の区分（スパイログラム）を図に示す。



機能的残気量はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

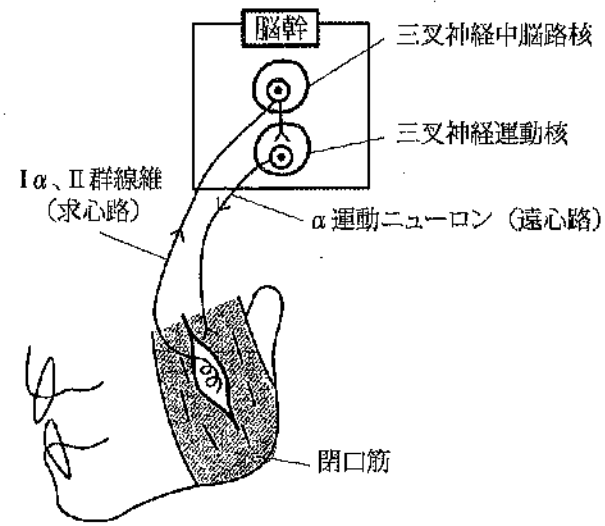
〔問題 7〕 血液凝固機構を示す図を示す。



図中①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a カリウムイオン
- b ナトリウムイオン
- c カルシウムイオン
- d マグネシウムイオン

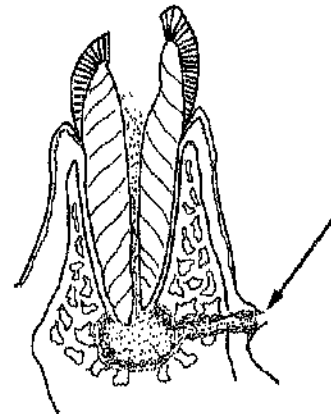
〔問題 8〕 ある反射神経路を模式図に示す。



この反射はどれか。1つ選べ。

- a 開口反射
- b 下顎張反射
- c 咽頭絞扼反射
- d 歯根膜咬筋反射

〔問題 9〕 矢印で示す病変がみられる歯の模式図を示す。



原因歯の病名はどれか。1つ選べ。

- a 歯髄充血
- b 根尖性歯周炎
- c 辺縁性歯周炎
- d 急性化膿性歯髄炎

〔問題 10〕 侵襲性歯周炎の特徴として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 薬物の副作用で発症する。
- b グラム陽性桿菌が原因である。
- c 好発部位は第一小白歯である。
- d 急激な歯槽骨の吸収がみられる。

〔問題 11〕 原核生物はどれか。1つ選べ。

- a 原虫
- b 真菌
- c ウイルス
- d マイコプラズマ

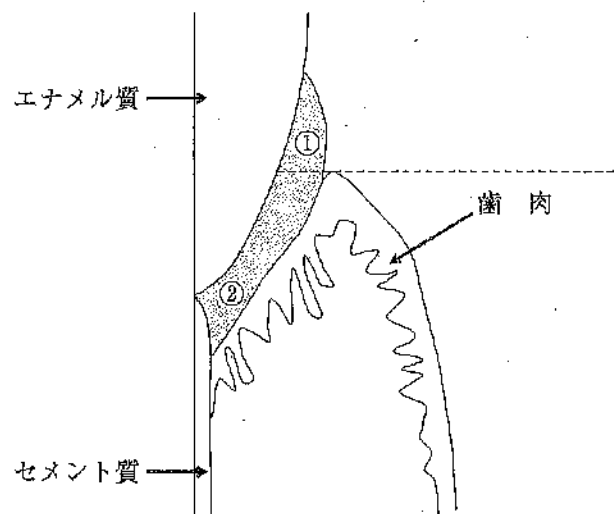
〔問題 12〕 ある微生物の模式図を示す。



考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a *Candida albicans*
- b *Streptococcus mutans*
- c *Fusobacterium nucleatum*
- d *Porphyromonas gingivalis*

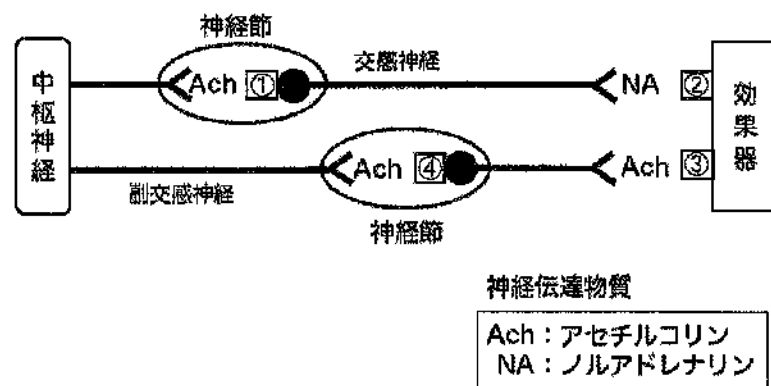
〔問題 13〕 歯頸部に付着したプラークの模式図を示す。



①と比べて②の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 運動性菌が多い。
- b う蝕の原因になる。
- c グラム陽性球菌が多い。
- d 唾液中の炭水化物がエネルギー源である。

〔問題 14〕 自律神経の神経伝達物質と受容体の図を示す。



アトロピン硫酸塩水和物が作用する受容体はどれか。 1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 15〕 静脈内投与で用いられる抗凝固薬はどれか。1つ選べ。

- a ヘパリン
- b ワルファリン
- c アスコルビン酸
- d トラネキサム酸

〔問題 16〕 唾液に含まれる酵素はどれか。2つ選べ。

- a リパーゼ
- b シスタチン
- c カリクレイン
- d ラクトフェリン

〔問題 17〕 宿主要因に対するう蝕予防法はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b フロッシング
- c 間食回数の制限
- d 代用甘味料の使用

〔問題 18〕 ミュータンスレンサ球菌の合成する水溶性フルクタンのはじめの基質はどれか。

1つ選べ。

- a グルコース
- b スクロース
- c マルトース
- d フルクトース

〔問題 19〕 フォーンズ法について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 叢生の児童に適する。
- b 唇頬側面は描円運動をする。
- c 主に歯ブラシの脇腹を用いる。
- d 植毛が1列の歯ブラシを用いる。

〔問題 20〕 学校歯科健康診断での CO に対する学校における事後措置はどれか。1つ選べ。

- a う蝕治療
- b 歯石除去
- c 精密検査
- d フッ化洗口の応用

〔問題 21〕 歯周炎の認められない集団を 10 年間追跡調査し、得られた結果を喫煙者と非喫煙者に分けて表に示す。

	観察数 (人)	歯周炎発症数 (人)
喫煙者	100	32
非喫煙者	250	25

喫煙の歯周炎発症に対する寄与危険度はどれか。1つ選べ。

- a 0.10
- b 0.22
- c 0.32
- d 3.20

〔問題 22〕 改訂法 CPI (WHO,2013) について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉炎を評価する。
- b 歯石について評価する。
- c 口腔内にあるすべての歯を対象とする。
- d Gingival score と Bone score を評価する。

〔問題 23〕 感染制御チーム (ICT) の構成を規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 医療法
- b 地域保健法
- c 予防接種法
- d 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

〔問題 24〕 健康日本 21 (第 2 次) の結果で悪化していた項目はどれか。2つ選べ。

- a 健康寿命の延伸
- b 適正体重の子どもの増加
- c 認知症サポーター数の増加
- d メタボリックシンドロームの該当者および予備群の減少

〔問題 25〕 母子健康手帳の省令様式において、保護者の記録【1 歳 6 か月の頃】に記載されているのはどれか。1つ選べ。

- a 哺乳ビンを使っていますか。
- b いつも指しゃぶりをしていますか。
- c 歯みがきの練習をはじめていますか。
- d 1 日 3 回の食事のリズムができましたか。

〔問題 26〕 学校感染症で第 2 種はどれか。2つ選べ。

- a コレラ
- b 流行性耳下腺炎
- c 新型コロナウイルス感染症
- d 新型インフルエンザ等感染症

〔問題 27〕 歯肉炎を評価する指標はどれか。1つ選べ。

- a GI
- b OHI
- c PHP
- d PLI

〔問題 28〕 地域支援事業で包括的支援事業はどれか。2つ選べ。

- a 介護医療院
- b 訪問型サービス
- c 認知症施策の推進
- d 在宅医療・介護連携の推進

〔問題 29〕 因果関係の判断基準で曝露と疾病の関連が生物学的論理性から説明できるのはどれか。1つ選べ。

- a 関連の一致性
- b 関連の強固性
- c 関連の時間性
- d 関連の整合性

〔問題 30〕 患者本人への医療情報の開示を義務付けているのはどれか。1つ選べ。

- a 刑法
- b 医療法
- c 歯科衛生士法
- d 個人情報保護法

〔問題 31〕 歯科衛生士法の一文を示す。

第五条 に歯科衛生士名簿を備え、免許に関する事項を登録する。

に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 厚生労働省
- b 就業先の歯科医院
- c 卒業した歯科衛生士専門学校
- d 公益社団法人日本歯科衛生士会

〔問題 32〕 診療用グローブの取扱いで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 患者ごとに交換して使用する。
- b 使用後は一般廃棄物として捨てる。
- c カルテに触れる時はその都度はずして捨てる。
- d すぐに装着できるようにポケットに入れておく。

〔問題 33〕 ヒューマンエラー対策になるのはどれか。2つ選べ。

- a フールプルーフ
- b フェールセーフ
- c クリニカルパス
- d セカンドオピニオン

〔問題 34〕 口腔機能向上サービスを担当する職種はどれか。2つ選べ。

- a 介護福祉士
- b 言語聴覚士
- c 歯科衛生士
- d 歯科技工士

〔問題 35〕 凝固因子の検査はどれか。2つ選べ。

- a Ht
- b PT
- c APTT
- d γ -GT

〔問題 36〕 摂食嚥下障害の患者に対してある検査を実施した。検査で得られた画像（別冊午前 No.2）を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 食道期の評価ができる。
- b 唾液の誤嚥の観察ができる。
- c 訓練の適応決定に利用できる。
- d スクリーニング検査に有用である。

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 37〕 歯髄炎と根尖性歯周炎の鑑別に重要な検査はどれか。1つ選べ。

- a 打診
- b 温度診
- c 麻酔診
- d レーザー蛍光強度測定

〔問題 38〕 下顎第一大臼歯の隣接面う蝕に対するメタルインレー試適時にある器具を使用した。器具の写真（別冊午前 No.3）を別に示す。

次に行う操作はどれか。1つ選べ。

- a 合着
- b 裏層
- c 咬合の確認
- d シェードの確認

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 39〕 う蝕象牙質でう蝕検知液に濃染する層の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 痛覚がみられる。
- b 透明層がみられる。
- c 細菌が存在しない。
- d 再石灰化が生じない。

〔問題 40〕 27歳の男性。上顎左側第二小臼歯の痛みを主訴として来院した。コンポジットレジン修復を行うことになった。窩洞形成後の口腔内写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

窩洞の分類で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 1級
- b 2級
- c 4級
- d 5級

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 41〕 26歳の女性。下顎右側第二大臼歯の冷水痛を主訴として来院した。1か月前から冷水に一過性の痛みを感じるようになったという。自発痛はない。う蝕の診断により、う蝕検知液を使用しながら軟化歯質を可及的に除去し、歯髄保存療法を行うことになった。薬剤貼付直前（別冊午前 No.5A）および直後の口腔内写真（別冊午前 No.5B）を別に示す。

矢印で示す薬剤の目的はどれか。2つ選べ。

- a 仮封
- b 第三象牙質の形成
- c 軟化象牙質の再石灰化
- d デンティンブリッジの形成

別冊 午前 No.5A、B 写真

〔問題 42〕 根管消毒に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a EDTA 製剤
- b ユージノール
- c 水酸化カルシウム製剤
- d 次亜塩素酸ナトリウム溶液

〔問題 43〕 58歳の女性。下顎前歯部歯肉からの出血を主訴として来院した。ブラッシング時に歯肉出血がみられるという。歯の動揺はみられない。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.6A）とエックス線画像（別冊午前 No.6B）を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

唇側	PPD(mm)	3	1	3	3	2	3	3	2	3	3	1	3
	歯種	42			41			31			32		
口蓋側	PPD(mm)	3	2	3	3	1	3	3	2	3	3	2	3

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯周膿瘍
- b 咬合性外傷
- c プラーク性歯肉炎
- d 壊死性潰瘍性歯肉炎

別冊 午前 No.6A、B 写真

〔問題 44〕 歯周病原菌はどれか。1つ選べ。

- a *Treponema pallidum*
- b *Streptococcus mutans*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *Mycobacterium tuberculosis*

〔問題 45〕 46歳の女性。下顎右側小白歯部の冷水痛を主訴として来院した。歯周基本治療後に歯周形成手術を行うことになった。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

処置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 小帯切除
- b 根面の被覆
- c 口腔前庭の拡張
- d 結合組織性付着の獲得

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 46〕 CAD/CAM法によるクラウン製作で用いる2種類の装置の写真（別冊午前 No.8A、B）を別に示す。

Bと比較したAを用いた製作法の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 印象採得は不要である。
- b 歯型のトリミングを行う。
- c ブロックの切削加工を行う。
- d 対合歯のデータは不要である。

別冊 午前 No.8A、B 写真

〔問題 47〕 全部床義歯製作中のろう義歯の写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

行っているのはどれか。1つ選べ。

- a パラトグラム法
- b パントグラフ法
- c チェックバイト法
- d ゴシックアーチ描記法

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 48〕 補綴前処置として歯肉整形を必要とするポンティック形態はどれか。1つ選べ。

- a 鞍状型
- b 有床型
- c オベイト型
- d リッジラップ型

〔問題 49〕 夏に流行するのはどれか。1つ選べ。

- a 風疹
- b 麻疹
- c インフルエンザ
- d ヘルパンギーナ

〔問題 50〕 59歳の女性。左側頬粘膜部の違和感と接触痛を主訴として来院した。半年前から自覚していたという。生検時の病理組織検査で、上皮直下に帯状のリンパ球浸潤が認められた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 天疱瘡
- b 白板症
- c 扁平苔癬
- d 口腔カンジダ症

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 51〕 40歳の女性。開口障害を主訴として来院した。3日前に他院で下顎左側智歯を抜去した後、左側顎下部と頬部の腫脹が増大したという。顎下部に波動を触知した。初診時の体温は39.1℃で、白血球数は15,250/ μ Lであった。初診時の顔貌写真（別冊午前 No.11）を別に示す。

まず行うべき対応はどれか。2つ選べ。

- a 温罨法
- b 開口訓練
- c 抗菌薬投与
- d 切開・排膿

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 52〕 モニタ中の指の写真（別冊午前 No.12A）とモニタ画面の写真（別冊午前 No.12B）を別に示す。

器材 A の測定結果の数値として正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 79
- b 80
- c 92
- d 96

別冊 午前 No.12A、B 写真

〔問題 53〕 矯正治療を希望している患者の口腔内写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

口腔内の特徴はどれか。2 つ選べ。

- a 鞍状歯列弓を呈している。
- b 上顎左側中切歯は転位している。
- c 上顎右側側切歯は遠心捻転している。
- d アーチレンガスディスクレパンシーはマイナスである。

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 54〕 口腔模型の写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

Angle の分類はどれか。1 つ選べ。

- a I 級
- b II 級 1 類
- c II 級 2 類
- d III 級

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 55〕 ある矯正装置を製作中の写真（別冊午前 No.15）を別に示す。

装置の名称はどれか。1 つ選べ。

- a リンガルアーチ
- b クワドヘリックス
- c トランスパラタルアーチ
- d ナンスのホールディングアーチ

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 56〕 生理的年齢の指標に用いられるのはどれか。2 つ選べ。

- a 知能指数
- b 歯の形成度
- c 手根骨の化骨数
- d 身体発育パーセントイル曲線

〔問題 57〕 9 歳の男児。ブラッシング時の歯肉の疼痛を主訴として来院した。数日前から 38℃ の発熱が生じ、その後口腔内および口腔周囲に小水疱が出現したという。初診時の写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

考えられるのはどれか。1 つ選べ。

- a 麻疹
- b ヘルパンギーナ
- c 疱疹性歯肉口内炎
- d リガ・フェーデ病

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 58〕 4 歳の男児。下顎左側第一乳白歯の冷水痛を主訴として来院した。う蝕の診断でコンポジットレジン修復を行うことになった。初診時のエックス線画像（別冊午前 No.17）を別に示す。

処置に用いるのはどれか。2 つ選べ。

- a ウェッジ
- b クラウンフォーム
- c マトリックスバンド
- d セルロイドストリップス

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 59〕 加齢に伴う歯髓の変化はどれか。2 つ選べ。

- a 根尖孔の拡大
- b 髓室角の後退
- c 歯髓細胞の増加
- d 循環血液量の減少

〔問題 60〕 認知症の行動・心理症状〈BPSD〉はどれか。1つ選べ。

- a 幻視
- b 失語
- c 注意障害
- d 見当識障害

〔問題 61〕 うつ病で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 幻覚が継続する。
- b 焦燥感がみられる。
- c 睡眠障害を伴うことが多い。
- d 高齢者では気分の落ち込みが目立つ。

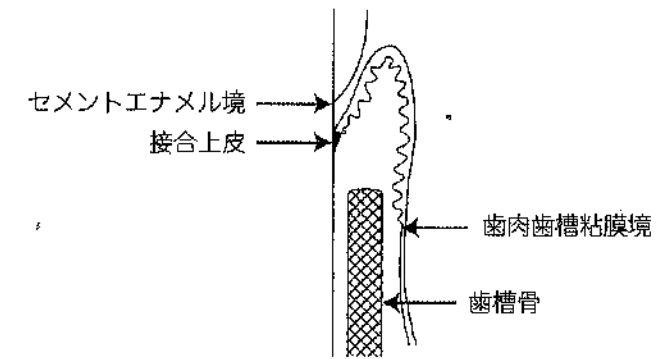
〔問題 62〕 脳性麻痺患児の歯科治療で不随意運動の抑制に有効なのはどれか。2つ選べ。

- a 膝の屈曲
- b 下肢の挙上
- c 頭部の前屈
- d アイマスクの装着

〔問題 63〕 歯肉および顎堤の形態異常と関連する要因の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a クレフト ————— 不適切なブラッシング
- b フラビーガム ————— 抗菌薬の長期連用
- c フェストウン ————— 義歯の適合不良
- d テンションリッジ ————— 口呼吸

〔問題 64〕 ポケットが形成された歯周組織の模式図を示す。



図の説明として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 付着歯肉がない。
- b 骨縁下ポケットである。
- c アタッチメントロスがみられる。
- d 接合上皮がエナメル質と付着している。

〔問題 65〕 歯周基本治療で行われるのはどれか。2つ選べ。

- a 永久固定
- b 咬合調整
- c 悪習癖の除去
- d エムドゲイン®の応用

〔問題 66〕 歯周治療に用いる器具の写真(別冊午前 No.18)を別に示す。

この器具を用いて得られる情報はどれか。2つ選べ。

- a 早期接触
- b 歯肉退縮量
- c 歯根面の陥凹
- d 根分岐部の骨吸収量

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 67〕 歯周治療における SPT の目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯周組織の再生
- b 病状安定部位の維持
- c 歯肉歯槽粘膜部の形態改善
- d 良好な歯周組織環境の維持

〔問題 68〕 グレーシータイプキュレットでスケーリングを行う患者の口腔内写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

バックポジションから行う部位はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 69〕 超音波スケーラーで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉縁下に使用できる。
- b 毎秒 2,500 ～ 4,000 回振動する。
- c チップを歯面に対し 90 度に当てる。
- d キャビテーション効果が期待できる。

〔問題 70〕 疾病予防の概念を表に示す。

①	第一次予防	健康増進	フッ化物洗口
②	第二次予防	特異的予防	フッ化ジアンミン銀塗布
③	第二次予防	早期発見・即時処置	抜髄処置
④	第三次予防	リハビリテーション	ブリッジ装着

う蝕の予防レベルで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 71〕 歯科臨床に用いる 38%Ag (NH₃)₂F 溶液について正しいのはどれか。

1つ選べ。

- a 黒色の薬液である。
- b 無味の薬液である。
- c アルカリ性の薬液である。
- d 萌出直後の健全乳歯に塗布する。

〔問題 72〕 65歳の男性。HBV 抗原は陽性である。ルートプレーニング中に歯科衛生士が手用スケーラーを指に刺してしまった。

まず行うことはどれか。1つ選べ。

- a ワクチンを接種する。
- b 薬液で手指を消毒する。
- c 病院の管理者に報告する。
- d 流水下で手指を洗浄する。

〔問題 73〕 歯面清掃に使用する器具の写真（別冊午前 No. 20）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 研磨材を併用する。
- b 辺縁部を歯肉縁下に入れる。
- c 隣接面接触点下面に用いる。
- d 前後運動のハンドピースに装着する。

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 74〕 う蝕活動性試験の具備すべき条件はどれか。2つ選べ。

- a う蝕経緯と一致する。
- b 結果の再現性がある。
- c う蝕の進行度が判定できる。
- d う蝕病因論に基づいている。

〔問題 75〕 小窩裂溝填塞法の適応部位で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 小白歯の咬合面
- b 大白歯の隣接面
- c 癒合歯の裂溝部
- d 側切歯の口蓋裂溝

次の文を読み〔問題 76〕、〔問題 77〕を答えよ。

体重20kgの6歳男児。週1回法によるフッ化物洗口時に、洗口液5mLを誤飲したと保護者とともに来院した。

〔問題 76〕 誤飲したフッ素量はどれか。1つ選べ。

- a 2.25mg
- b 4.5mg
- c 9.0mg
- d 18.0mg

〔問題 77〕 歯科衛生士として適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 牛乳を飲ませる。
- b 多量の水を飲ませる。
- c 内科の受診を勧める。
- d 急性中毒の心配がないことを説明する。

〔問題 78〕 混合歯列期の骨格性下顎前突症患者の保護者に医療面接を行った。

思春期後期の下顎の成長パターンを予測するのに最も参考となるのはどれか。1つ選べ。

- a 主訴
- b 既往歴
- c 家族歴
- d 生活歴

〔問題 79〕 ヘルスプロモーション活動はどれか。1つ選べ。

- a 医療施設の設置
- b 健康手帳の交付
- c 個人的な技術の強化
- d 歯周疾患検診の実施

〔問題 80〕 96歳の女性。市の訪問事業で保健師とともに訪問した。5日前にリハビリテーションのため入院したという。患者の意識状態は、Japan Coma Scale II -30である。初診時の写真（別冊午前 No.21）を別に示す。

口腔衛生管理を行うにあたり適切なのはどれか。2つ選べ。

- a セルフケアを習慣づける。
- b 鼻カニューレを外して行う。
- c 口唇部を保湿してから行う。
- d 口腔清掃の自立度に応じて支援する。

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 81〕 78歳の女性。口腔ケアについて家族から相談された。義歯装着時の口腔内写真（別冊午前 No.22）を別に示す。口腔清掃自立度〈改訂 BDR 指標〉の評価の一部を表に示す。

	評価	
BDR指標	B	b1
	D	c
	R	a
口腔と義歯の清掃自立状態	自発性	a
	習慣性	a2
	有効性	b

適切な指導内容はどれか。2つ選べ。

- a 介助者に義歯の清掃指導を行う。
- b 刷牙前に介助者が義歯をはずす。
- c 介助者が常に歯ブラシを把持する。
- d 1日2回以上の口腔清掃を指導する。

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 82〕 歯石沈着防止を目的に歯磨剤に配合されるのはどれか。1つ選べ。

- a デキストラナーゼ
- b 塩化ストロンチウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d 塩化セチルピリジニウム

〔問題 83〕 急性期治療における周術期口腔機能管理の目的はどれか。1つ選べ。

- a 手術侵襲の軽減
- b フレイルの予防
- c 術後合併症の予防
- d 認知機能低下の予防

〔問題 84〕 口臭の原因となる揮発性化合物の産生に関与する酵素はどれか。1つ選べ。

- a リパーゼ
- b ペプシン
- c システインプロテアーゼ
- d グルコシルトランスフェラーゼ

〔問題 85〕 禁煙指導において対象者の行動変容ステージと指導内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 関心期〈熟考期〉 —— 禁煙の動機付けを強化する。
- b 準備期 —— ニコチン代替療法を説明する。
- c 実行期 —— 禁煙後の離脱症状を説明する。
- d 維持期 —— ニコチン依存度の自己評価を行う。

〔問題 86〕 食事摂取基準で耐容上限量が設定されているのはどれか。1つ選べ。

- a ビタミンB₁₂
- b ビタミンC
- c ビタミンD
- d ビタミンK

〔問題 87〕 脂質を取り込んでミセルを形成するのはどれか。1つ選べ。

- a 胆汁酸
- b リパーゼ
- c アミラーゼ
- d トリプシン

〔問題 88〕 成人を対象とした栄養スクリーニングツールはどれか。1つ選べ。

- a CDR
- b FIM
- c MUST
- d Vitality index

〔問題 89〕 経鼻経管栄養法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 外観がよい。
- b 嚥下機能に悪影響を与える。
- c 使用期間は6か月以内とする。
- d 長期間の使用で粘膜障害が生じる。

〔問題 90〕 かかりつけ歯科医が積極的にかかわるべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 先進医療の実施
- b 重症化予防の徹底
- c 紹介患者の受け入れ
- d 自己完結型医療の実施

〔問題 91〕 朝食を摂らずに受診した糖尿病患者が歯科治療中に顔面蒼白になり、動悸と冷汗がみられた。

補給すべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 水
- b 塩分
- c 緑茶
- d スポーツ飲料水

〔問題 92〕 セメントの写真(別冊午前 No.23)を別に示す。

このセメントについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フィラーが配合されている。
- b 筆積み法で使用することができる。
- c 非貴金属には金属処理剤を使用する。
- d モノマー液にキャタリストを含んだ状態で使用する。

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 93〕 上顎の印象体の写真（別冊午前 No.24）を別に示す。

この印象材で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 非弾性印象材である。
- b 印象体は水中で保管する。
- c 放置すると離液を生じる。
- d ハイドロコロイド系印象材である。

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 94〕 印象採得時に用いる器具の写真（別冊午前 No.25）を別に示す。

さらに準備するのはどれか。1つ選べ。

- a EDTA
- b アドレナリン
- c フッ化ナトリウム
- d 次亜塩素酸ナトリウム

別冊 午前 No.25 写真

〔問題 95〕 器具の写真（別冊午前 No.26）を別に示す。

コンポジットレジン研磨で準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.26 写真

〔問題 96〕 25歳の男性。下顎左側第二大臼歯の自発痛を主訴として来院した。疼痛のため昨夜はほとんど寝ていないという。初診時のエックス線画像（別冊午前 No.27）を別に示す。

これから行う処置の際に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a クレンザー
- b 裏層充填器
- c ポケットマーカ
- d クランプフォーセップス

別冊 午前 No.27 写真

〔問題 97〕 歯周外科治療に用いる器材の写真（別冊午前 No.28）を別に示す。

これを使用するのはどれか。1つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c 歯周組織再生誘導法
- d 歯周ポケット搔爬術

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 98〕 50歳の女性。上顎右側側切歯の外科的歯内療法後の補綴治療を希望して来院した。3か月前に根尖切除術を行ったという。支台築造後にオールセラミッククラウンを製作することにした。支台築造体の写真（別冊午前 No.29A）と支台歯形成後の口腔内写真（別冊午前 No.29B）を別に示す。

クラウン装着の際、支台歯の被着面に塗布するのはどれか。1つ選べ。

- a EDTA 溶液
- b フッ化水素酸
- c メタルプライマー
- d シランカップリング材

別冊 午前 No.29A、B 写真

〔問題 99〕 全部床義歯製作時における前歯部人工歯の選択に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 作業用模型
- b シェードガイド
- c モールドガイド
- d ゴシックアーチ描記装置

〔問題 100〕 抜歯鉗子の写真（別冊午前 No.30）を別に示す。

上顎大臼歯の抜歯時に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.30 写真

〔問題 101〕 器具の写真（別冊午前 No.31）を別に示す。

止血鉗子はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.31 写真

〔問題 102〕 矯正装置が装着された下顎模型写真（別冊午前 No.32）を別に示す。

矢印の材料とともに使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ホウプライヤー
- b ディスタルエンドカッター
- c モスキートフォーセップス
- d ツイードループフォーミングプライヤー

別冊 午前 No.32 写真

〔問題 103〕 乳歯用既製金属冠による歯冠修復で用いる器具の写真（別冊午前 No.33）

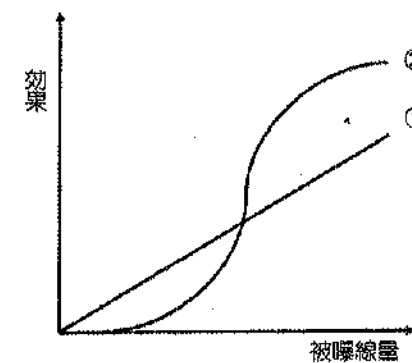
を別に示す。

使用目的として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 金属冠の除去
- b 冠辺縁の長さの調整
- c 冠辺縁の適合の調整
- d 金属冠咬合面の調整

別冊 午前 No.33 写真

〔問題 104〕 生物に対する放射線の線量—効果曲線を図に示す。



放射線障害の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- ①
- ②
- a 白血病 ———— 脱毛
- b 皮膚発赤 ———— 不妊
- c 遺伝的影響 ———— 白内障
- d 骨髄障害 ———— 胃腸障害

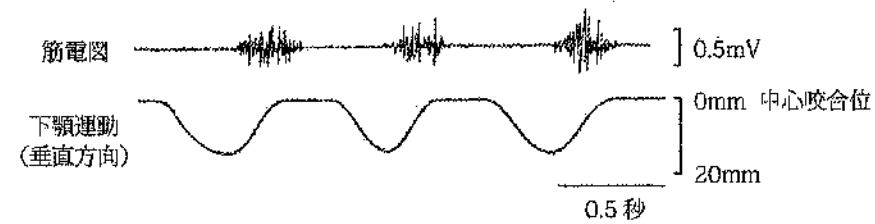
〔問題 105〕 気道異物を除去するために行う処置を図に示す。



この処置はどれか。1つ選べ。

- a ボルヘルス法
- b ハイムリック法
- c ヒポクラテス法
- d ペーパーバック法

〔問題 106〕 咀嚼時の筋電図と下顎運動の軌跡を図に示す。



記録しているのはどれか。1つ選べ。

- a 頬筋
- b 咬筋
- c 顎二腹筋
- d オトガイ筋

〔問題 107〕 不顕性誤嚥で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a むせる。
- b 発熱を繰り返す。
- c 開放性鼻声となる。
- d 就寝時にもみられる。

〔問題 108〕 82歳の女性。3年前に脳梗塞を起こし、後遺症として軽い左片麻痺がある。食事は楽しみにしており自分で食べるが、一口量が多く、食事にむせることがよくある。ある検査を行ったところ基準値よりも低値を示した。検査中の写真(別冊午前 No.34)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 脱感作訓練を行う。
- b 舌可動域訓練を行う。
- c 食形態はきざみ食とする。
- d 舌接触補助床を製作する。

別冊 午前 No.34 写真

〔問題 109〕 摂食嚥下障害に対する口唇訓練で刺激するのはどれか。2つ選べ。

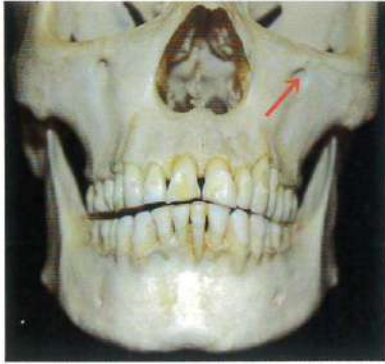
- a 頬筋
- b 咬筋
- c 口輪筋
- d オトガイ筋

〔問題 110〕 80歳の女性。嚥下困難を主訴として来院した。嚥下内視鏡検査の画像(別冊午前 No.35)を別に示す。

矢印で示す所見はどれか。1つ選べ。

- a 誤嚥
- b 喉頭侵入
- c 梨状窩残留
- d 喉頭蓋谷残留

別冊 午前 No.35 写真



午前 No.1



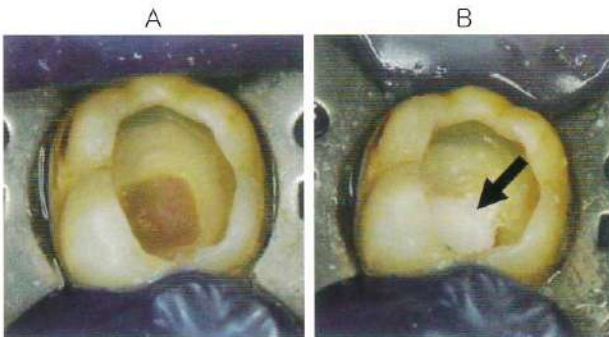
午前 No.2



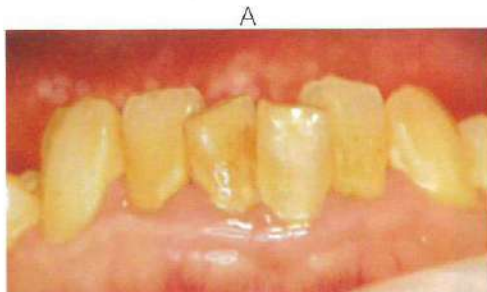
午前 No.3



午前 No.4



午前 No.5



午前 No.6





午前 No.7



午前 No.9



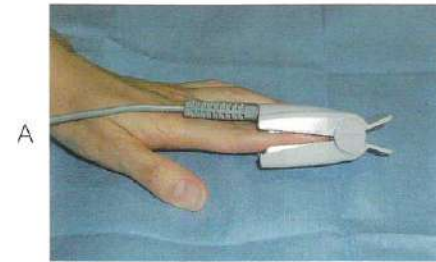
午前 No.11



午前 No.8



午前 No.10



午前 No.12



午前 No.15



午前 No.17



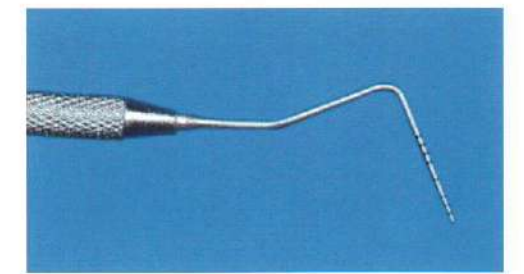
午前 No.13



午前 No.14



午前 No.16

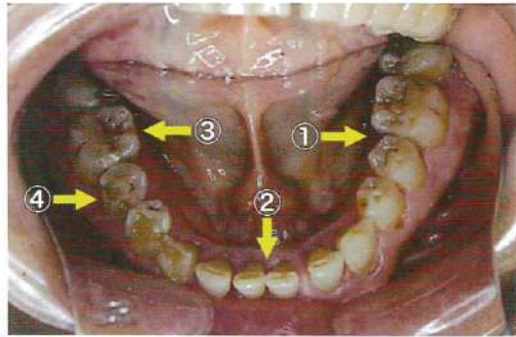


午前 No.18

33

第2回 全国統一模擬試験

別冊 午前



午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21



午前 No.22



午前 No.23

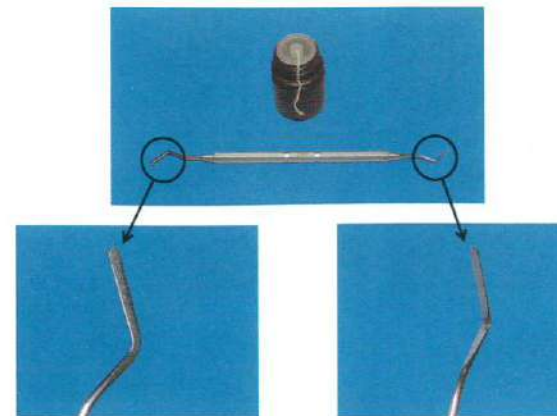


午前 No.24

33

第2回 全国統一模擬試験

別冊 午前



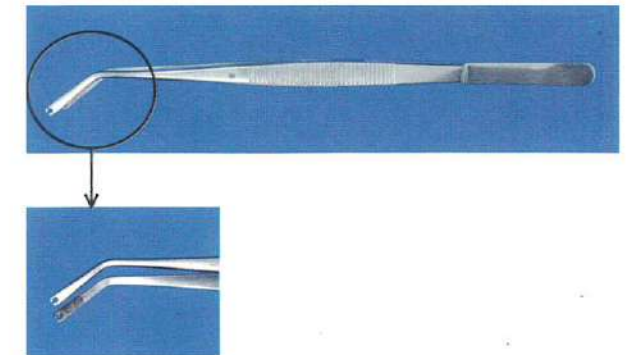
午前 No.25



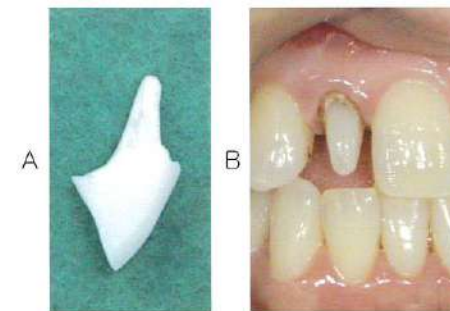
午前 No.26



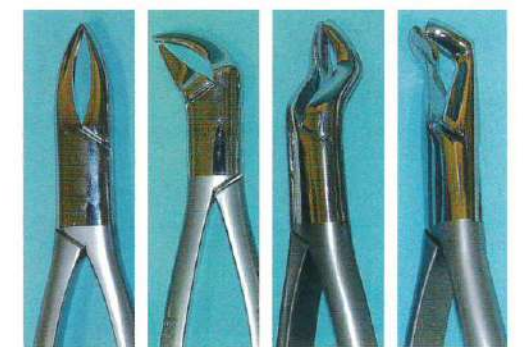
午前 No.27



午前 No.28



午前 No.29



午前 No.30



①



②



③



④

午前 No.31



午前 No.32



午前 No.33



午前 No.34



午前 No.35